

豊かな生きものを育む水田の取組

魚のゆりかご水田など豊かな生きものを育む水田の取組を拡大し、琵琶湖や水田などの生物多様性を保全します。

私たちのまわりにある水田は、お米を作るためだけでなく、様々な生きものが生息する場所でもあります。しかし、農業生産性の向上を図るための整備を進めてきた結果、水田を主な生息域とする生きものの姿があまり見られなくなりました。

滋賀県では、自然豊かな農村を守り次世代に引き継いでいくため、水田やその周辺地域において豊かな生きものを育む水田の取組を進めています。

令和6年度は、取組拡大に向けて新規取組地区への魚道設置等の支援を行っていきます。また、琵琶湖湖辺以外の中上流地域では、「豊かな生きものを育む水田」の取組を推進します。

■水田に生息する生きもの



魚のゆりかご水田プロジェクト

生きもの調査の実施

■「豊かな生きものを育む水田」の取組事例

魚のゆりかご水田



堰上式魚道



一筆型魚道

生物の移動経路の確保



水路からの脱出施設

生息環境向上施設の設置



ビオトップ水田



水田内水路



冬みず田んぼ